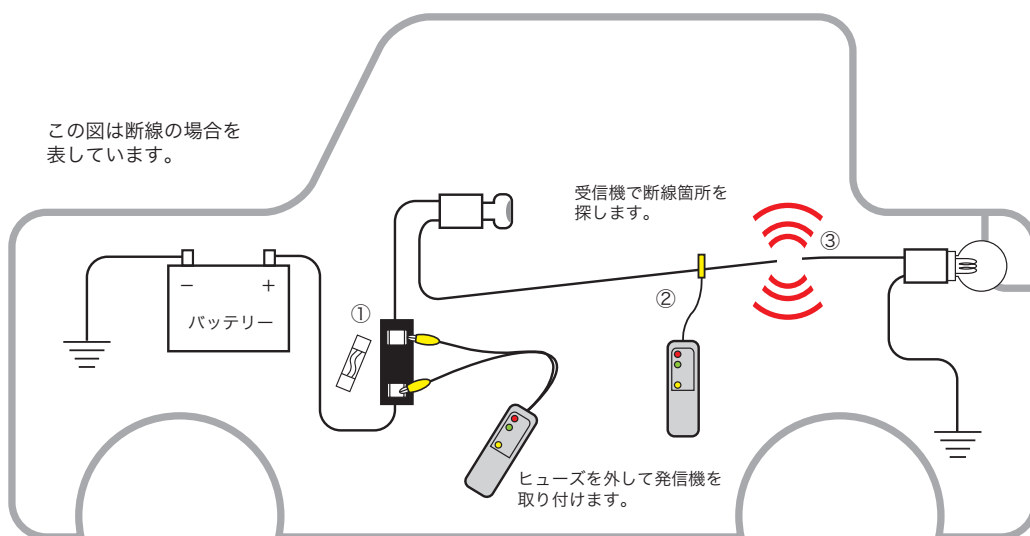


『断線している箇所をなかなか特定できなかった』『どこでショートしているのか、まったくわからない』・・・
 このような配線廻りのトラブルをサーキットテスターだけで追っていくことは、本当に大変です。
 特に大型車、配線図が手に入らない車、あちこち改造してある車の場合、こうした故障診断は
 まさに“至難の業”と言えるものです。
 フォルトファインダーFF310Jは、無線信号を用いた電気配線の故障診断装置です。



見えない電気トラブルを これで解決！

この図は断線の場合を
表しています。



- ①まず故障箇所が発生した電気回路に発信機(トランスミッター)を取り付けます。
- ②故障診断はその信号を受信機(レシーバー)で追っていくことで行います。
- ③受信機で配線上をトレース(追跡)すると、受信機はLEDを点滅させブザーを鳴らします。ブザーの鳴り終わったところが故障箇所です。

FF310T
トランスミッター

FF310R
レシーバー

日本語ラベルに
リニューアル！



断線・ショート探知機
フォルトファインダー FF310J

FF310T トランスミッター	
使用電圧範囲	直流 6～4.2V
電源	アルカリ乾電池 9V 形 (付属)
ケーブル	先端ワニ口クリップ ケーブル長 457mm
FF310R レシーバー	
感度	3段階調節 (低・中・高)
電源	アルカリ乾電池 9V 形 (付属)
受信プローブ	フレキシブルケーブル ケーブル長 203mm



総輸入発売元 ワーズインク株式会社
 〒151-0064 東京都渋谷区上原1-1-17 2F
 TEL03-5738-0510